

日時 **4月8日 土**
午前11:00～午後8:00
最寄駅: 東急東横線・東急目黒線「元住吉駅」西口徒歩10分 / 川崎市中原區木月町2-2 TEL:044-435-7000

場所 **川崎市国際交流センターホール**

第2回 **元住吉 ミュージックフェスティバル** **入場無料**

2023 Motosumiyoshi Music Festival

ジャズ、クラシック、ロック、アコースティック etc.
たくさんのアーティストが集い
一日中、生の音楽に浸って見ませんか?!

最大の音楽祭。元住吉。

主催 音楽好きな友の会
共催 Motton Club
編集 「音楽のまち・かわさき」推進協議会
(公財)川崎市国際交流協会
(公財)かわさき市民活動センター
(公財)川崎市生涯学習財団
かわさき市民放送(株)(かわさきエフエム)
(公財)現代人形劇センター
人形劇団ひとみ座
協力 モトスミ・ブレイメン通り商店街振興組合
モトスミ・オズ通り商店街振興組合
井田中ノ町商會、武蔵新城サンモール商店会
木月一丁目町会、二丁目町会、三丁目町会
木月四丁目町会
井田共和会第二町会、井田共和会第三町会、
井田共和会第四町会
福街不動産
(2023年2月22日現在)

お問い合わせ info@ontomo.jp

M MAGAZINE
Motosumiyoshi・Music・Mate・Meet・Memories

A Free Magazine that Promotes Regional Revitalization through Music

Mマガジン
2023年4月16日号
2023年3月16日発行 (毎月16日発行)
第98号
発行・編集人: 塚田親一
編集: 藤田順治 / 大場明弘
発行: 音楽好きな友の会
川崎市中原區木月2-21-32
TEL 090-9398-2889
2023-3-16-800 Printing RK

2023 **4 April** 第2回

M MAGAZINE **元住吉** **入場無料**
●Motosumiyoshi●Music●Mate●Meet●Memories

4月8日 土 **2023 Motosumiyoshi Music Festival**
午前11:00～午後8:00
川崎市国際交流センターホール
最寄駅: 東急東横線・東急目黒線「元住吉駅」西口徒歩10分 / 川崎市中原區木月町2-2 TEL:044-435-7000

最大の音楽祭。元住吉。

お越しください。
お待ちしています。

特別号
元住吉から楽器や歌声が聞こえる!
第2回元住吉ミュージックフェスティバル
MMF演奏者プロフィール紹介 その2

第2回元住吉ミュージックフェスティバルと
レコードコンサートが同時開催!

音友レコード倶楽部
開催内容のデモンストレーションを持参の
レコードやCDで解説しながら楽しめます。
「持ち寄りタイム特集」
2023年4月8日(土)
13:15開場、13:30開演 参加費:無料(入場自由)
川崎市国際交流センターレセプションルーム

Photo: Yoshiro Yasuda

連載43 **そして音楽の旅は続く**
今がいちばん楽しい歌手人生

リリースした2枚のアルバムは嬉しいことにSwing Journal誌(今は廃刊になりましたが歴史ある王道のJazz誌でした)のジャズ・ディスク大賞に2年連続ノミネートすることができました。残念ながら、大きな賞はいただけなかったのと思いますが、ジャズでは駆け出しの私にとって、まさに快挙でした。私も一生懸命に唄いましたがそれ以上に、スタッフやミュージシャンのおかげでしたので、周りのみんなが喜んでくれたことが何よりも嬉しかったです。しかしこの2枚以降、2023年現在、ジャズのCDは出ていません。なぜかしら?とときどき考えてしまいます。レコーディングしよう!と声をかけてくれるミュージシャンもいるのですが…

私のジャズの世界は、ミュージシャンたちが育ててくれていると思っています。それはLIVEのときに挑戦したり失敗したり、時にはうまく共鳴できて気持ちよかったりして、一期一会の音楽的な経験を積み重ねて行くことで、私のジャズの世界が育まれていくのだと感じているからです。そしてそれが、大好き!楽しいのです。レコーディングとはまったく違った快感なのです。歌の伴奏の名手といわれるピアニスト岩谷泰行さんの元から一歩踏み出して、巨匠のアルトサクソ大友義雄さんがご一緒してくれたときなんて、カチカチに緊張しましたが、うっとりする演奏で唄わせてくれたり、その大友さんを中心に他の巨匠たちとも出会うことができました。ベースの古野光昭さん、トロンボーン向井茂春さん等々…。たくさんいらっしやるので書き切れませんが、普段はインスト中心の巨匠といわれるミュージシャンとのLIVEは、格段に緊張しますし、面白さも格段。そんな楽しいハラハラドキドキを体験しているうちに、レコーディングが後回しになっている状況です。遊びに夢中になって夕方になっても帰ってこない子供みたいなものです。正直に申しますと、ジャズに出会ってから今がいちばん楽しい歌手人生が訪れたという感じがします。それまでは、好きなこととはいえるため、生活のために唄うことが長く続きました。今は自分のために唄うことができるようになりました。でもそれをやっていたから今があるんですね。人生に無駄な事は無し!良かった、良かった!

こんなにも楽しいLIVEの日々を過ごしていたのですがある日、ジャズ・ヴォーカルの先生にならないかとお誘いが舞い込みました。どんな歌のお仕事でもお引き受けするのをモットーとしていましたが、これは難しいのでとても悩みました。私はYAMAHAのポコン出身ですが、ヴォーカルレッスンを受けたことがないのです。ジャズというものに岩谷さんに教えていただきましたが、歌のレッスンは未経験。さあ、どうしよう?悩むなあ。

星乃けい
official website
<https://www.hoshinokei.com>

2022年12月、八百屋ジャズクリスマスコンサートにて

2005年12月14日、ジャズシンガーとして待望のリーダーアルバム「NEARNESS OF YOU/星乃けい」、2006年12月20日「IN A SENTIMENTAL MOOD/星乃けい」をLP、CDでリリース。オーディオファン、ジャズファンから高く評価支持される。

常連の参加者との共同製作です。撮影・編集はギター奏者の永瀬晋が担当。新規参加の前に、ぜひご覧ください。YouTube配信中。

音友レコード倶楽部PR動画!
「音友レコード倶楽部」をわかりやすく説明したPR動画を是非ご覧ください。

島倉 学ミュージックスクール
驚くほど歌い方が上達する「島倉 学メソッド」
歌が人生を変える
音楽は決して貴方を裏切らない

島倉 学ミュージックスクール
プロ志望専門ヴォイス・トレーニング
30分無料体験レッスン実施中!
【レッスンスタジオ】元住吉駅西口 徒歩5分
島倉音楽スタジオ
〒211-0025 神奈川県川崎市中原區木月3-35-1 ART FLATS B1F(104坪)
【お問い合わせ】
島倉音楽事務所 営業日: 火曜～土曜 12:00～21:00
代表 島倉 学 定休日: 日曜・月曜
TEL 044-567-5940 Mail: info@ims-musicschool.com
HP: <http://www.ims-musicschool.com/>

川崎市生涯学習プラザ
第123回 ランチタイム・ロビーコンサート

●日時: 2023年4月13日(木)
12:00開場 / 12:10開演 / 12:40終演予定
●場所: 川崎市生涯学習プラザ・1Fロビー ●料金: 無料
●出演: Les Cloches(レ・クロッシュ) / 宇宿真紀子(ピアノ) & 宇宿直彰(チェロ)

●プロフィール: 宇宿真紀子と宇宿直彰による姉弟デュオ。「レ・クロッシュ」とは、フランス語で「鐘」の意味。共に幼児期にフランスに渡り、日々教会の鐘の音を聞きながら成長したこと、ピアノとチェロのデュオを二つの鐘の響きの重なり合いにたとえて、命名されました

●お問い合わせ (公財)川崎市生涯学習財団 総務室 総務係
ロビーコンサート担当
TEL 044-733-5560
E-mail: concert@kpal.or.jp
川崎市中原區今井南町28-41
【来場の注意】
マスク着用をご協力願います。

●予定曲目
アーン: 私の詩に翼があったら (Vo&Pf)
J.S.バッハ: 無伴奏チェロ組曲 第4番 (Vo) より「プレリュード」
フォーレ: 夢のあとに (Vo&Pf)
サン＝サーンス: 白鳥 (Vo&Pf)
カッチーニ: アマリリ (Vo&Pf)

音楽好きな友の会(音友会) / 音友レコード倶楽部

レコードと楽器演奏の集いで「音友会の日」になりました!!

「音楽好きな友の会」も地元を始め近郊の皆さんに親しまれるようになり、今年で9年目になります。この日は「元住吉ミュージックフェスティバル」との合同開催となり、ホールとレセプションルームの両会場で「音楽好きな友の会」の発足以来の大きな企画の催しとなります。音友レコード倶楽部は、昨年tvk テレビ神奈川制作の地域情報バラエティ番組「猫のひたいほどワイド」で「猫の手も借り隊」で「レコードを知らない世代」の大成隊レポーターの取材があり参加者の方も増え今では開催のお手伝いまでしていただいています。

今月の音友レコード倶楽部は全て「持ち寄りタイム」(ノンジャンルで自由に好みのレコード、CDを持ち寄って聴く時間)で開催します。毎月開催している音友レコード倶楽部の内容を知って楽しんでもらいたいと思っています。皆さんの愛聴盤、秘蔵盤のレコード、CDをご持参いただきお聴かせ下さい。もちろん手ブラの参加でもかまいません。当日、DJを担当している面々も音源を持参し、皆さんと一緒に楽しませていただきます。なお、進行については音友会スタッフが担当させていただきますのでよろしくお願い致します。

音友レコードコンサート
●開催日時: 4月8日(土)
開場: 13時15分 / 開演: 13時30分 / 閉会: 16時30分
●開催会場(160名収容会場を使用) 国際交流センター・レセプションルーム ※ソフトドリンク等の持ち込み可
●参加費: 無料(4月8日のみ)(入場自由) ※通常参加費: 1,500円 ※高校生以下500円 ※次回5月は4日(木)を予定しています。 ※音友レコード倶楽部PR動画配信中
●お問い合わせ info@ontomo.jp

▲tvk「猫のひたいほどワイド」*猫の手も借り隊

第2回 元住吉ミュージックフェスティバル情報

第2回元住吉ミュージックフェスティバルの出演者 (演奏時間は各組30分、順不同)

- ・jaja(ジャズサクソ)
- ・後藤いちご〜歌とギターの調べ〜(声楽)
- ・ミニッツ(歌・ギター・ハーモニカなどによるデュオ)
- ・山崎綾子(クラシックピアノ)
- ・Prhythm[リズム](アカベラグループ)
- ・らくがき(歌とギターのデュオ)
- ・白いさお(ソニンガー・ソングライター)
- ・La Vivencia[ラ・ビベンシア](フラメンコ)
- ・NTT横須賀通研OBバンド(ジャズ)
- ・Our Time Jz[アワタイムジャズ](ビッグバンド)
- ・Good Neighbors Big Band(ビッグバンド)
- ・永瀬 晋(ブルース・ロックギター)
- ・牧野くみ(ソニンガー・ソングライター)

3月〜4月の音友レコード倶楽部レポートはHPをご覧ください。※連載「団塊じいのジャケ買い遍歴」、連載「Take」はお休みです。

第2回 元住吉 ミュージックフェスティバル 4月8日(土)

2023 Motosumiyoshi Music Festival

※詳しくは裏表紙をご覧ください。

当Mマガジンの発行元、音楽好きな友の会が総力を上げて開催する第2回元住吉ミュージック・フェスティバルがコロナ禍で2020年の開催を延期せざるを得なかった悔しさをバネに、いよいよ4月8日(土)に開催します。なんと午前11時から夜の8時に至る9時間の通しで生演奏、生歌を地域の皆さま、アーティストの皆さまと共に楽しんでいただきます!

できるだけたくさんの皆さまに楽しめよう! 入場は無料です!! テレビやスマホだけでは得られない生の音楽! この機会をお見逃しなく!!

出演者のご紹介第二弾! 錚々たるメンバーの一部をご紹介します。*3月号で8組をご紹介します。

Good Neighbors Big Band



2018年結成。大学のビッグバンドサークル起点の仲間たちが、様々な音

楽活動を積み重ね20年の時を経て集結。ジャズを中心にラテン、ボサノバなど幅広いレパートリーをもとにライブハウスや各種イベントで演奏。パンマスは元住吉在住のフロンティアサポーター。昨年はかわさきジャズにも出演するなど川崎エリアの地域活性化にも意欲的。今回はFrank Sinatraのナンバーなど歌モノも絡め濃密な30分をお届けします。

jaja

2004年10月ホリプロよりデビュー。HMVのJAZZ部門・ネット予約1位・発売2週間セールス1位を獲得。2005年マレーシア・インドネシア・シンガポール・タイ・韓国・フィリピン・台湾にてCDデビュー。韓国チャラ島ジャズフェスティバル出演。マレーシア「ペナン島ジャズフェスティバル」参加。2006年WHDエンターテイメント&ピクチャーよりメジャーデビュー。同年2ndアルバム



発売、アドリアアワード国内ニュー스타ー賞を受賞。

山崎綾子



東京音楽大学大学院科目等履修生。太田彌生、田中由生子、野中正、小林由佳

の各氏に師事。V.リヤード、M.カンディンスキー、小川典子、M.クルティシエフの各氏に受講。東京国際芸術協会新人演奏会オーディション審査員賞。国際モスクワ音楽オンラインコンクール22~25歳部門第1位。その他受賞。中学校、高等学校教諭一種免許状(音楽)取得。令和2年高麗神社鎮守の杜の音楽祭、横浜リレーコンサートその他出演。

永瀬 晋



川崎市立橋高等学校卒。元住吉、木月伊勢町の音楽教室ソウリーヴ・ミュージック

ジックスクール代表。ロック、ブルースを軸に様々なジャンルを混ぜたスタイル得意とし、ギター雑誌、その他メディアで称賛される。オーストラリアのMATON「メイトン」ギター使用アーティストとしてサイトに掲載。現在はソロ活動、バンドサポート、レコーディング、少々俳優などメインに活動中。Youtubeチャンネル随時更新中です!

牧野 くるみ

北海道知床出身「水産系」シンガーソングライター。音楽と魚食がライフワーク。大学進学を機に北海道から上京。現在東京在住。日本さかな検定(通称とどけん)1級所持、水産庁「海の宝!水産女子の元気プロジェクト」所属。音楽を通して魚食普及に努める。(一社)日本アナゴ協会テーマソング「令和はアナゴで!」、サバがテーマの自主制作CD「サバノート」などリリース。



シンガーソングライター、作詞作曲家。静岡を始め東京など近郊を中心に活動中で低音ボイスが特徴的なMCも行う。童謡を感じるオリジナルポップスを制作し、各所で楽曲が起用中。東京ドームシティ遊園地「卒フェス2014」公式ソング「バイバイ」作詞作曲やい

づマリンレディ公式ソング「青空のマーチ ~青・蒼・碧~」作詞作曲編曲。今回は川崎市の元住吉で「ミュージック・フェスティバル」のMCを担当することになり、出演者の皆さんを盛り上げると共に、地域の皆さんと楽しい1日をご案内します。

第2回 元住吉ミュージック・フェスティバル開催にあたり

「元住吉 ミュージック・フェスティバル(MMF)」は2020年に開催される予定でしたがコロナ禍で3年のブランクを経てこの4月に開催の運びとなりました。

音友会はその間レコードコンサートで、いろいろな音楽と出会って来ました。「レコードで聴いている曲をたまには生演奏で聴きたいが、暫く前に開催できることになり、待ち望んでいた演奏家また観客の皆さんと楽しむ一日

になります。子供さんから高齢代の皆さんと幅広いジャンルのライブ演奏が11時から夜8時まで聴けるお祭りで、すのでご来場してお楽しみください。

開催にあたり地域の皆様をはじめ、各町内会、商店会、川崎市国際交流協会、地域のさまざまな行政機関、マスコミ関係者のお力添えを頂き誠に有り難うございました。

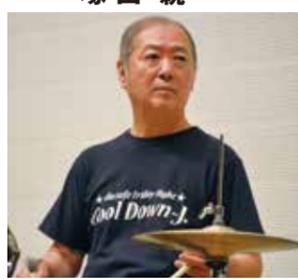
また、出演する演奏家の皆様のご協力も有り難うございます。

第2回 元住吉ミュージック・フェスティバル実行委員会スタッフ一同から

コロナ禍で2020年の第2回MMFの開催を延期せざるを得なかったことが大変残念でなりません。多くの応募出演者から選ばれた出演者が決まり、告知のパンフレットやポスターも全て出来上がっていました。しかし延期になり折角の出場予定の記録を、何かのご縁にしたいと「出演予定者の記録」と題し応募時の音源を続け

「参加予定記録CDアルバム」を制作し配布しました。そして時を経ていよいよ幻となった「第2回MMF」を実施します。皆さんの地域の皆様にご来場いただき「素晴らしい楽器と歌の祭典」をご堪能いただければ幸いです。

音楽好きな友の会代表 元住吉ミュージック・フェスティバル実行委員会代表



▲奥左、代表の塚田、手前左、副代表の牧野くるみ。手前右から、記録委員の安田芳郎、交渉者の木村敬行、音響機材等の永瀬 晋

連載01 脱線ニューヨーク滞在記-01

1971年、初めてのマンハッタンのSoHo暮らし。 出村 克明

僕がニューヨークへ行ったのは1971年、初めての洋行でした。その頃日本は大賑わいした大阪万博が終わり、田中角栄の「列島改造論」、赤軍派の事件等今と変わらず色々あった1ドル360円の時代でした。それにベトナム戦争は真最中でした。1960年の中頃から反戦運動が広がり日本でもフォークソングが広まり、ポップ・デラン、ジョン・パエズとか「花は何処へ行ったか」とか、もしもベトナム戦争がなかったらどんな詩を…。ヒッピー文化、ドラッグカルチャー、1969年のウッドストックはどうなってたんだろうとか。このようなムーブメントが戦争を収束させた一因でもあるのか。

そんな中で飛行機は離陸しました。途中アラスカのフェアバンクス(orアノカレッジ?)に停まり2時間くらい空港内をブラブラして見た物は、警官が腰にさして拳銃の位置、足を机のうえに投げだしてるを見て「ヘーツ、西部劇とおなじだ」と最初のカルチャーショックでした。

ケネディ空港に着きましたが、片道チケットで来た事で事務所みたいな所に連れていかれ、訳のわからない問答をしながらも、どうにか返されずにニューヨークへ。ところが当りが外れて、だれも迎えに来ていない。初めての公衆電話。かけるのに戸惑いましたが、どうにか通じて住所片手にタクシーに乗りました(イエローキャブ)。日本のピカピカタクシーとは大違い、凹んでるし錆びてるし、ボールペンはダッシュボードに刺さってるし、ドライバーは長髪で見た目はヒッピー…。ヒッピーがタクシードライバーだなんてと感じ入って高速道路の外を眺めると初めて見る大きなトレーラー(コンボイと云うのかな)が連なって走り、時折ブオーと大きな警笛を鳴らし僕を迎えてくれました。(ウソです)

ソーホーにある滞在先に着いてからもチップも初めてだったり、かわりにタバコを上げようとしたら「No」と云うことでお礼を上げました。

居候先は、偶々日本に来たときに知

り合った画家の柴田雄一郎さん(今もニューヨークで活動中)でした。当時日本ではロフトだとかソーホーとかはあまり見聞きしていませんでしたが、NYではトレンディーだったようです。言われた住所に着いた。古いビルのドア前にお爺さんがいたので「シバタ、シバタ」と連呼すると「Oh、シャバータ、シャバータ(シバタ)」で通じ、発明された時代そのままの古いエレベーターで7階まで行きました。

このビルのオーナーはマフィアでビッグダディーと呼ばれたゴッドファーザーのモデルだと(真意のほどはわかりませんが)そう聞かされました。で、今思うとエレベーターボーイのお爺さんのサリーも昔はマフィア・ファミリーの一人だったのでしょうか。そのエレベーター、夜は誰も勝手に動かしてましたが、サリーが居るときは勝手に触るとと凄く怒られました。彼は日本はキューバの隣ぐらいいにあると思ってましたが。

オーナーのビッグダディーはイタリアン・セクションで雑貨屋もどきをしてましたが、これで商売やってくるのって感じて数えられるほどの少ない商品は埃をかぶってました。それでも、という訳か僕は彼の店から短めのT定規を買いました。滅多に彼は居ないので、その時はカーキー色の作業着を着てました。そのビッグダディーから突然、屋上のコールタール塗りの仕事をたのまれました。

大体ソーホーのロフトは、繊維工場だとか家内工場だったのを芸術家たちが借りだしたんです。なにしろひとフロア全部ですから小さめの体育館で感じ

です。で、その屋上ですが昔「アメリカの夜(トリコフォーではなく)」と云うアメリカのクラブやショーをみせる映画のイントロ・シーンからラスト・シーンで「ヘレン・メリル」が「You'd be so nice to come home…」をその屋上のような場所で風に吹かれながら歌い、ナレーションで「ニューヨークのため息」と紹介していました。僕はコールタールの匂いを嗅ぎながらでしたが…



出村 克明(むらかみ かつあき)：パーカッション奏者 コンセプチュアルアーティストでも活躍中。大学を出て会社勤めをしたが、世界を見たいと単身でも無く渡航。ニューヨークを夜切りに欧州、アフリカ、中近東、インド、他を二年余り旅。シアトルでパーカッションをゲイリー・ハーディンに師事。現代アートでは空気、無を梱包して送る エアメールアートで活動している。

柴田さんのロフトにはそれから三か月ほど居候しました。その場所はソーホーの真ん中で、メッカであったウエスト・ブロードウェイから2ブロック、イタリアン・セクションもチャイナ・タウンもすぐ近くでした。

1960年中頃からビートニクなどカウンターカルチャーの中心地だったグリニッジ・ヴィレッジから観念的に商業主義を嫌う芸術家達が多く移った感じでした。勿論熱狂的ではないですが、その頃レオ・キャステリ、ジョン・ウエバーなどの画廊もミッドタウンからウエスト・ブロードウェイに移って来ました。通りの角には「OKハリス」と云う大きな画廊もあり、日本人作家も展覧会を開いてました。小野洋子とジョン・レノンも移って来たとき聞きました。ギンズバーグやパロース、詩人達も近い所にいたんでしょうね。

Every day evry time tripでした。



▲滞っていたSOHOの近くで、撮影：出村克明

連載79 「くじら座」日記

4月8日(土)、元住吉ミュージックフェスティバルのMCを務めさせていただくこととなりました。振り返ること6年半前、2016年の秋に初めてこの地を訪れ、ライブ出演したことをきっかけに、このように長い間ご縁をいただくことができています。MMFの関係者並びに元住吉の皆様、誠にありがとうございます。

縁が繋がることに、物理的な距離はあまり関係ないもので、実は静岡県民の私も、近頃は毎週のようにこちらを訪れています。感染症でしばらく来れなかった期間があっても、いざ来てみたらあつという間に、昔のように再びたくさんご縁をいただけることになりました。何か一つのきっかけで、物事はこうして進み出すものなのだと実感しています。はたまた、縁があるところや人とは、やはり深いところで繋がっているものなのかもしれないですね。

ご挨拶

今回のMMFも、各地から素晴らしいミュージシャンが揃ったと伺っています。もちろん、それぞれの音楽の良し悪しではなく、イベント全体像として考慮し、残念ながら今回は見送りとなってしまったミュージシャン、バンドも多々あったことと思いますが、実行委員会の皆様は、最後の最後まで頭を悩ませて選考されていたと思います。その分、当日はMCとして、会場にお越しになれなかった方々の想いも含めて、しっかりと地域に根差した音楽をお届けする、そんな仕事を全ういたします。どうぞよろしくお祈りいたします。

牧野 憲人



連載59 Course: Addicted to Guitar

手取り早くジャズっぽいフレーズ その5 コンディミスケール スケールの解釈

いつもお世話になっております。今月も引き続きセッションなど実戦で役立つフレーズをソウリーヴ・ミュージック・スクール永瀬がお送りしていきます。今回はJazzネタ(コンディミスケール)の続きでございます。念のため構成音のおさらいをしていきますと、Root,b9th,#9th,M3,#11th,5th,13th,7thとなります(位置関係は前回記事を参照)。今回は実践編という事で早速譜例のご紹介です。このコンディミスケールですが構成音で既にお分りの通り、順番にスケールを上下するだけでもかなり強烈な怪しい響きを醸し出してくれます。一般的にII-VのVの部

分が不安定さを出すとジャズっぽさが出ると言われていますが、まさにスケールを上昇下降するだけでいい感じに不安定さが出て便利です。個人的にはb9th,#11thの音が使えやすかつ、響きも好みなためよく使っております(譜例ではG7のM3rd(B)から#11th(C#)まで下降して最終的にCM7のRootに着地です)。こんな感じで今回は

まずスケールの使い方の入り口として「スケールを下降させるだけでもOK」というアイデアのご紹介でしたがいかがでしたでしょうか。ギターという楽器的にも非常に弾きやすいですよ。

次回以降はまた別のアプローチを紹介していきたいと思います!では、次回もご期待くださいませ!



ソウリーヴ・ミュージック・スクール Souleave Music School
<http://souleave-music.com/>
 元住吉駅徒歩3分、武蔵小杉駅徒歩13分
 チケット制 音楽教室 Tel 044-750-8992
 レッソンは8:00~22:00開始迄、詳細は要連絡

MOTTON CLUB
 地域の、全国のミュージシャン、そして音楽活動に関わるあらゆる人をネットワークしたい。演奏の場を創り、ライブと楽曲の発信活動を後押ししていくことが目的です。元住吉から世界に向けて配信して行きます。アーティスト・メンバー募集中!! 現在、登録アーティストメンバーが演奏動画を配信しています。演奏者の方で「モットンクラブ」から配信希望の演奏動画を募集しています。(近郊で企画、運営可能なスタッフメンバーを募集中です)